



進路指導部主任より

今回は1学年の進路関係行事の特集となりました。

1学期にキャリアガイダンスや進路適性テストを通して自分の将来の方向性を漠然と掴んでももらいました。自分の知らない世界や、考えてもみなかった意外な進路適性に気付かされた生徒も多かったのではないのでしょうか。

2学期に入り、高大連携教育の一環として日本大学の付属校である強みを活かした「学部訪問」を行いました。コロナ禍で制限はあったとは言え、大学とはどういうところなのかは実感できたのではないのでしょうか。

また進路説明会では3年ぶりに対面で直接語りかけることができ、君たちのリアクションや聴講態度を目の当たりにすることで、つつい話にも力が入りすぎてしまいました。

現時点で3年生の8割以上の生徒が総合型選抜や学校推薦型選抜で出願を済ませている状態です。11月にはそれぞれの出願先で小論文や口頭試問などの選考試験が実施されます。

今後、1年生では小論文対策講座、2年生では志望理由書対策講座等が予定されていますが、それらから得られる知識は君たちの希望進路実現には必須のものばかりです。

進路指導部では君たちの前向きな進路選択のサポートをこれからもしていくつもりです。

1年生の進路行事から

高大連携教育

9月28日、1年生においては、日本大学の各学部にご協力いただき、高大連携教育を実施しました。法・文理・経済・商・芸術・危機管理・スポーツ科学・理工・生物資源科学・薬のそれぞれの学部を訪問し、模擬講義を受けたり、学部の説明を聞いたり、施設を見学したりしました。初めて「大学」に触れた人も多かったのではないのでしょうか？これから進む道を考えるきっかけにしてほしいと思います。



進路説明会

10月1日、体育館にて進路説明会が行われました。日本大学・他大学への入学試験の仕組み、今の大学入試の現状、これからの文理選択についての説明がありました。さあ、自分の進路をどう考えますか？

「得意な教科を生かす」「大学で学びたい学問を見据えて」「就きたい職業につながる道を」「楽しいと思える学び」

進路の決め方・考え方は人それぞれ。正解も不正解もありません。キャリアガイダンス、進路適性テストも踏まえて、じっくり自分の未来を想像してみよう。



次号予告

次号は「大学模擬講義」「小論文講座」「2年生進路説明会」の予定です。